



第56号
 発行 平成 22 年 10 月
 社団法人
 東大阪市シルバー人材センター
 会報編集委員会
 〒577-0809
 東大阪市永和1丁目15番2号
 06(6224)2408
 FAX06(6224)2409
 E-mail higasisc@ninus.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://www4.ocn.ne.jp/higasisc/>



写 真「市民の花 キキョウ」片岡 賢記

目次

大阪商業大学豊山ゼミ	2
安全のページ	4
地域班レポート	5
会員のひろば	7
未就業会員の就業相談	8
わが町のいわれ	9
健康コラム	10
悠久の祈りの道をたどって	11
文芸欄(私の作品集)	13
同好会の案内、会員募集	14
英会話 パソコン・書道・民謡・ カラオケ・手芸・手描き友禅・ 囲碁・歩こう会	
マンガ「シルバのまさちゃん」	
事務局だより	16
編集後記	

若者の目がシルバーを仕分け

大阪商業大学 豊山ゼミ

設立30周年を迎えた今年、記念式典の開催や会報「燻」の記念号発行など、節目の年に相応しい記念事業を実施しています。一方、当センターにとって驚きと言うか、嬉しいと言うか、大切な言うか：貴重な事業もスタートしています。それが「豊山ゼミ」です。

大阪商業大学では、「教室（座学）からフィールド（現場での実践）へ」を基本に「社会的問題解決能力を備えた人材養成」に取り組んでいます。地域、行政、企業などが抱える問題・課題からテーマを絞り、問題点の把握から解決策の検討・提言、実行を目指します。それが「フィールドワーク・ゼミ」であり、経済学部の豊山宗洋教授が率いる精鋭集団、豊山ゼミです。

まず、シルバー人材センターをテーマに取り上げていただいたことに、若干の驚きとともに、素直に感謝しております。

学生の皆さんからすれば、「核家族化」「独居」などの言葉が氾濫し、また最近では、国内最高齢を超える高齢者等の所在不明が社会問題化するなど、これまで考えもしなかったような出来事

が生じる中で、親の世代ではなく、二世代も違う「シルバー」に目を向けていただいたことに、ある種の「安心」を覚えます。

豊山教授は事前の打ち合わせのとき「このテーマで何人の学生が手を上げてくれるかな？」と冗談を言っておられました。ふたを開ければ力強い16人の若者が集まりました。

シルバー人材センターを取巻く社会経済環境は非常に厳しく、また、就業の開拓・確保や発注に即応できる人材の確保・養成など、解決せねばならぬ課題も山積しております。

一方、すでに超高齢社会に移行し、更に少子高齢化が進展する中で、労働力人口の問題や地域の活性化などについて、高齢者の社会参加がますます必要となり、シルバー人材センターの果たす役割も今後更に重要になってくるものと思われれます。

このような現状について、これまで全く接点がなかった（私が勝手に思っているだけかもしれませんが）若者が、その眩しい目線でシルバーを捉え、どのような斬新な提案をしてくれるのか、アツと驚くような、我々が全く思いもよらぬ鋭い指摘があるのか：「嬉しさ半分、恐さ半分」の心境です。

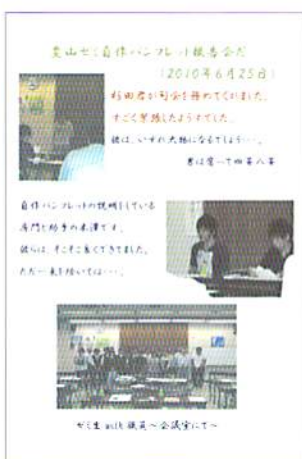
4月から、授業日程等をにらみながら、手分けしてセンター事業に参加し、実践も含め生きいきと取り組んでいきます。

定例の第2・第4火曜日の入会説明会、入会講習会を始め「市民ふれあいまつり」「通常総会・設立30周年記念式典」「交通安全講習会」などにも積極的に参加し、礼儀正しく元気で明るい姿は雰囲気作りも含め大いに好評です。

6月25日（金）には第1回の講評がありました。「ゼロからスタートして、僅か2ヶ月でよくここまで：」の内容でした。

また、参加した事業については、その内容についてコメント、写真を交えホームページに掲載するなど、フォローも行き届いています。

11月に第2回目の講評が予定されていますが、楽しみにしています。
(事務局より)



豊山ゼミ A チームはシルバー人材センターの 入会説明会(2010年4月13日)のお手伝い に行ってきました



いらっしゃいませ！！
ここは東大阪シルバー人材センター！！
お年寄りが仕事を求めてやってくる場所
(♡)

こんな感じにお手伝いしています。

彼は**面接**に来た方に資料をわたしている
ところでず

ち・な・み・に♡こいつ男前でしょ\(^o^)/
ゼミで**1番の男前**なん YO~



最後に職員のみなさんと写真
を撮っちゃいました(●o●)
たのしかった~

東大阪市ふれあい祭りで人材センター の撤収作業を手伝いました

豊山ゼミは、2010年5月9日(日)の
東大阪市ふれあい祭りで社団法人東大阪
市シルバー人材センターのお手伝いをし
ました。
当日は天候にも恵まれたたくさんの方が
来場していました。
シルバー人材センターって何？ とお
っしゃる人がいらっしゃるかもしれませ
んが、60歳以上の方に仕事を紹介するこ
とです。



左のような掲示を出してシルバー人材
センターの仕事を紹介していました。
高齢社会といわれ、今後もお年寄りの数
は増えていきます。元気で仕事をやる気
のある人に仕事を紹介するシルバー人材
センターの活動はますます大切になっ
ていきます。
このようなイベントについても豊山ゼミ
はみんなで分担、調整しはがらできるか
どり協力していくつもりです。

撤収時



東大阪市シルバー人材センターの入会説明会 に参加しました。B チーム (10/4/27)

この場で、センターの理念や
方針を伝えます。
また聞けるようにと、参加者
は真剣に取り組んでいました。



場内も再びお手伝いしていただきと真摯に取り組み
ました。が、センターの人数
が少なくて、口づかず
はずし？

東大阪市シルバー人材センターの 入会説明会に行ってきました。 豊山ゼミBチーム(平成22年5月25日)

東大阪市シルバー人材センターに行ってきました。
ここは高齢者の方が仕事を探しにやってくる。
いまどきの高齢者の方はお元気ですか...



これは入会説明会の様子
100%仕事もらえるとは限らないですが...
それでも毎月数十の方がいらします。
その方たちにはまずシルバー人材センター知ってもらおう！
という説明会なわけです。



で、希望の職場に就けるかの数人相談。
希望職種によって相談をします。
まだまだわからないことだらけですが
がんばっていきな思っています。



東大阪市シルバー人材センター

この事業は、7年前の「高齢者の
生活を支えるため」に、入会者
の人数を増やしていき、
仕事を創りだしていき、
受け入れられるようになり
ました。



この事業は、7年前の「高齢者の
生活を支えるため」に、入会者
の人数を増やしていき、
仕事を創りだしていき、
受け入れられるようになり
ました。



この事業は、7年前の「高齢者の
生活を支えるため」に、入会者
の人数を増やしていき、
仕事を創りだしていき、
受け入れられるようになり
ました。



この事業は、7年前の「高齢者の
生活を支えるため」に、入会者
の人数を増やしていき、
仕事を創りだしていき、
受け入れられるようになり
ました。



今日は、こんなもんかな~

大阪商業大学リエゾンセンターホームページアドレス
ouc.daishodai.ac.jp/facilities/liaison

10/7/16 お知らせ【教育GP】「東大阪市シルバー人材センター」~
「豊山ゼミ自作パンフレット報告会」の5件アップしました(豊山ゼミ)



交通安全講習会開催！

「コース上を自転車で走行して運転のノウハウ体験」

☆去る、7月8日(木曜)午後1時より約1時間30分の予定で、7月度「安全・適正就業強化月間」行事の一環として、交通安全講習会を「枚岡警察署(加藤警部補ほか)」のご協力のもと、瓢箪山作業所で開催しました。就業中の会員を中心に総勢約40名の皆さんが参加し、約30分の交通ルール・交通事故事例等の講義の後、実際に作業所内に設定されたコース上を走行して運転マナーのノウハウを体験しました。



《座学》

- ◇枚岡警察署管内での交通事故は、国道170号線沿いを中心に発生している。
- いつも通っている道だから大丈夫の考えは持たないこと。
- 常に右・左・右をよく確認してから行動すること。
- 夜間の外出時は、何があるか分からないことを常に念頭においての行動を。
- 明るい服装やリストバンド・スポーク用クリアなど反射材を利用して相手に分からせることも肝要。

《実技》

- ◇狭小な場所にも係わらず直線走行・交差点・信号付横断歩道・蛇行走行・踏切りなどを設定していただきました。
- コースに沿って一人ひとり自転車で運転マナーを体験しご指導を受けました。
- ★曲り角や交差点などの出合頭では、必ず一旦停止し右見て左見て・再度右見て・後ろを見て発進することが事故防止の決め手と力説されておりました。
- ⇒皆さん一人ひとりが実践して事故防止に努めましょう！



除草時の飛び石事故再発防止検討委員会開催！



事故防止に誓い新た！

☆本年度の除草作業での飛び石事故が繰り返し発生していることに鑑み、安全委員会では機械刈り会員と委員合同で再発防止検討会を、去る8月20日(金曜)午後から開催し次のことを再確認。

- 刈払い機の使用基準
 - ・家庭敷地内：手刈り
 - ・空地：刈払い機(チップソー)
 - ・駐車場：手刈り&刈払い機(カルマー)
- 刈払い機を使用する除草作業では、必ず作業者を囲むようにして防護ネット(上部に固定棒を取付けてネットを張る)を2人持ちから3人持ちに改める。(ネットサイズの再検討)など…

地域班レポート

「せんとくん」に会いに平城宮跡へ

西堤副班長 江野村 海南子

平城遷都一三〇〇年祭が始まりました。我が西堤班では6月19日、朝早くには雨が降っていましたが、予定通りメイン会場である平城宮跡見学を決定しました。

電車で西大寺駅まで行き、そこからシャトルバスに乗り約10分で到着。早速、遣唐使船復元展示前で記念写真を撮り、朱雀門広場から門をくぐり、第一次大極殿を見学。

この建物は、国の最も大事な儀式に使われていたものでした。内部には、天皇が座った高御座（たかみぐら）の椅子など貴重な復元物等が展示されています。カメラ撮影は出来ましたが、フラッシュは禁止でした。この頃から人も次からつきへと増え始め、およそ五〇〇〇人位だったと思います。

ここを出て、東院庭園の入口付近の屋外で昼食にしました。

空は曇りがちでしたが、広い会場内での移動には相当の距離があり、休憩しながら、もしかして、せんとくんに

会えるか“と期待していましたが、叶いませんでした。

おみやげは公式記念ショップで、おまんじゅう、瓦せんべい、せんとくんのロゴマーク入りの帽子など、たくさん買いました。

見学の後、予約していた「奈良かんぼの宿」まで徒歩。

ある人は汗を流すため入浴、また、ある人はパターゴルフ、残りの人は大広間で休憩。その後、全員でカラオケルーム。2時間大いに盛り上がりましたが、のどの方はたいしたもの？でした。楽しくて、充実した有意義な一日でした。



遣唐使船復元展示前

学びました！AED機器の取り扱い

西堤副班長 藤山 文字

西堤班の22年度活動事業の一環として、7月10日、西消防署で普通救命講習会を実施しました。当会員が10名、一般市民の方が20名、計30名が合同で、午後1時から3時間学びました。

説明を受け、ビデオを見た後、3班に別れ、レサシアンという人形を使って気道を確保したり、息を吹き込んだり、心臓マッサージなどの実習を受けました。

その後、AED機器を使用し、電気ショックを与え、一連の正しい処置により、尊い命大切な命を救う手順を、実習を交え教わりました。これは、その現場に救急車が到着するまでの数分間続ける応急手当でした。

途中休憩をはさみながら受講し、最後は一人づつ、今日体験した救急車を呼ぶことから、AEDを持つてくるよう依頼した後、一連の流れに沿って正しく処置出来るかをテスト形式により再確認しました。全員、ぎこちなさも有りましたが、何とか無事終了することが出来ました。今後、いざ!!と言うような場合は、この貴重な体験を自信を持って生かしたいと思います。

AED機器は、市役所、学校、駅、その他公共施設に数多く設置されていることも教わりました。
最後に、3人の講師(大脇・徳田・塚本)の皆さん、ありがとうございました。



実習中

地域班合同ボーリング大会

理事 喜田 豊

8月7日(土)午後2時、八戸ノ里駅前の「スペースヒット」でボーリング大会を開きました。若江ブロックを中心に、会員有志28名が参加し、日頃鍛えた?腕前を披露。歓声や嬌声で大いに盛り上がりました。

私達は昭和生まれで戦争もあり、多くの苦難を経験しました。子どもの頃



ホッ!!と一息“3人娘”

は、ランプ時代、また兄貴の古着を貰って、足元は自分で作った「ワラズウリ」をはいて学校に、今でも思い出します。時代の流れ、移り変わりは速いものですが、よく耐え、辛抱し頑張ってきたものだと思います。そして今日があります。会員の皆さんと楽しくボウリング出来たことを大変嬉しく思っています。来年も会員の輪を広げ実施したいと思っています。また今回の開催について力添えを頂いた世話人の方々、本当にありがとうございます。今後とも、会員の皆さんと元気いっばいに頑張つて、何事にも挑戦と実行を重ねてまいりたいと思っています。

実施概要

- ・ 会費：2000円
- ・ 昼食(おにぎり、お茶) 付
- ・ 2ゲームトータルで順位
- ・ 参加者全員に賞品有
- ・ (世話人)

- 若江第1班 松田班長
- 若江第2班 石本班長
- 若江第2班 岡村副班長 (会計)
- たまみA班 綿谷班長
- たまみB班 佐伯班長
- 瓢箪山代表 山田喜代子



来年への期待を込めて

会員のひろば

歩こう会 4月例会

「斑鳩の里と竜田川の桜」

春宮班

八田 泰陸

4月6日、JR法隆寺駅より、新会員7名を含む47名で、いざ出発。世界遺産法隆寺へ、20分で到着。整然とした松並木、法隆寺は昔と変わらぬ姿を見せてくれた。

小休止の後、西門より古い町並みを西へ。約10分で藤ノ木古墳、竜田神社を経由し、本日のイベントの一つ、太田酒造を見学。

社長以下家族総出の迎えを受け、酒蔵見物、名酒や地酒・新酒・コーヒール・お茶等、また、太田酒造自慢の奈良漬と、

存分に味わわせて頂きました。

また、2階の酒蔵では、社長自ら語ってくれた江戸時代からの道具類等の説明に耳を傾け、土産物を買いきり酔いさげんでお店を後にしました。

清流? 竜田川沿いを20分、全山満開、桜の三室山が我々を迎えてくれた。すごい!! きれいだ!! と口々に絶賛でした。頂上近く(60m位)の広場で弁当を広げ、乾杯!! 折から吹く風に、花吹雪が弁当の上に、言う事なし!! 2時間の休憩を終えて、集合写真を撮り、また来るよと三室山に別れを告げ、JR王寺駅へ。3時30分、解散。大満足の一日でした。



シャクヤク園にて

白鳥班 富田 眞治

当シルバー人材センターに登録して4年目になりますが、初めて「会員のひろば」に投稿します。

これまでも、事務局から「1時間や2時間」とか、色々な仕事の案内がありました。今回は、久宝寺緑地公園内のシャクヤク園で、来園者の人数カウントと清掃の仕事でした。3名でのローテーションで、期間は、4月24日から5月23日までの1ヶ月でした。

雨の日もあり、毎日変化する花の様子。1日目から3日目位は蕾、4日目、5日目には一輪、二輪と花が咲き始め、15日目頃には赤、白、ピンクと、色とりどりの花で満開になり、香りも増してきました。来園者も1日で千七百名以上になり、こちらの仕事も忙しくなりました。楽しい仕事につくことができ、「感謝」の気持です。

作業期間中、何事もなく無事終了。ホッと一息。ありがとうございました。就業の内容については、得手、不得手、また好み?もあるかもしれませんが、元気で体を動かすことが出来るのが良いのでは、と思います。



「会員のつどい・作品展」を開催します

恒例の「会員のつどい」と「会員作品展」をつぎのとおり開催します。

今年は設立30周年の節目の年であり、記念事業として実施します。

また、これまで事業部会が企画・運営を主催しておりましたが、今回から関係する同好会からも代表を選出いただいて実行委員会を立ち上げ、実施主体とすることになりました。会員相互の連携をより深めることが出来ればと考えています。

「つどい」では、会員の皆さんが日頃鍛えた自慢のカラオケ・民謡など得意の技を披露するとともに、最後には抽選会を楽しみながら交流を深めましょう。

「作品展」では、会員自ら作成の書道・筆耕・パソコン・絵画・写真・陶芸・木工・手芸・手描き友禅などの力作を展示します。

今年は、秋祭りの時期をはずして日程を組みました。会員の、会員による、会員のための「つどい・作品展」であり、多数のご来場をお待ちしています。

と き…10月28日(木)

正午～午後9時

10月29日(金)

午前9時～午後4時

(会員のつどいは

29日午後1時～)

ところ…「希来里」6F「イコラム」

(近鉄若江岩田駅北側)

作品搬入…10月28日(木)

午前10時～12時の間

イコラムへ直接搬入



昨年の作品展

未就業会員の就業相談のお知らせ

会員になったが就業のチャンスが無い未就業者のために、平成22年10月より次のとおり就業相談日を設けることになりました。

相談をご希望の方は、あらかじめ予約が必要ですので、電話又は来所にて申し込んでください。

1日の相談者は5名(予約順)です。

相談日…平成22年10月19日(火)

11月16日(火)

平成23年1月18日(火)

2月15日(火)

3月15日(火)

※8月及び12月を除く毎月第3火曜日(当日が休業日の場合は翌営業日)

相談時間…午後1時30分～4時

ところ…東大阪市シルバー人材センター事務所

定員…5名(先着順)

申込み…相談日前日の午後5時までに当センターに電話又は来所にて受付

※入会後一度も就業した事がない会員の方が対象です。

わが町のいわれ シリーズ 14

出雲井、豊浦

(この地域は、「枚岡山麓班」です)

明治二十二年、地方自治制度が施行され、額田村・豊浦村・出雲井村が合併、枚岡村となり、喜里川村以南、横小路村までは枚岡南村となりました。旧村は大字となり、例えば豊浦は河内郡枚岡村大字豊浦…と表示されました(明治二十九年以降は中河内郡)。この枚岡の名は式内・河内一ノ宮である枚岡神社からとられています。神の降臨する嶽(神津嶽)から西に下降する一枚の尾根(岡)の麓に神社の鎮座地があり、これが「枚岡」の名の起りと考えられています。神社本殿の南側、撰社若宮神社のそばに、生駒山の伏流水が湧き出ている「出雲井」という井戸があります。雲湧き出るがごとく水が湧出する井戸のことです。出雲井の地名はこの井戸からの由来と考えられています。

霊亀元年(七一五)、条里制にかわり郷制が施行され、条里6条の地は豊浦郷に制定されました。北限は暗越奈

良街道、西は恩智川、東は生駒山をさみ大和の国に接していました。豊浦の名は各地にみえるが、古代の百科事典とも言われる和名類聚鈔(和名抄)に推古天皇の皇居豊浦宮は「等由羅宮」、長門国豊浦郡は「止与良」と記載されており、河内豊浦村は江戸時代寛文(一六六一〜七三)の頃に「とよら」と呼ばれていました。

中世、大坂と奈良を結ぶ暗越奈良街道が北に、西には京と高野山を結ぶ東高野街道が当村を通過し、古くは河内湖、中世は恩智川と、交通の要衝として発展してきました。この地はまた、軍事上の要地でもあり、大坂冬の陣の時、徳川家康は遠藤慶隆に暗峠から以西の街道筋の守備を命じており、夏の陣では、豊浦村の庄屋で代官であった中村四郎右衛門邸が家康の本陣となりました。邸宅跡には「家康本陣跡」の碑があり、その西側には、「権現塚」が建てられています。

東豊浦の地に、天智天皇の時代に役の行者によって建立された髪切山慈光寺があります。南北朝時代には南朝側の本拠となり、天正二年(一五七四)には織田信長の兵火により焼失し、江戸時代に僧亮海により再興されました。当寺はホトトギスの名所として有名で、

多くの歌に詠まれました。生駒山の麓に人が住み始めた約二千年前から古代河内湾の入り江(浦)で豊かな魚介類を獲り、山の動植物を獲って暮らす人々の営みが、枚岡神社の信仰と相俟って長い歴史を創造してきたのでしよう。



枚岡山麓地域の史跡と文化財



高齢者とうつ病



うつ病なんて関係ないわ…と思われる人は多いかもしれませんが、しかし、初老期から老年期にかけてはうつ病になりやすい原因が増える時期です。

病気、会社や家庭の第一線から退くことなど、体や環境の変化を受け入れられないとうつ病になりやすいといわれています。

どんなことが引き金になりますか？

- がんや脳卒中、慢性関節リウマチなど、また老化に伴う心身の衰えが原因で起こることもあります。
- 定年・子どもの独立・引越し・配偶者など親しい人との死別でもうつ病が起こることがよくあります。
- 認知症の初期にうつ病が起こることもあります。

どんな症状がありますか？

- 「気分が落ち込む」「何をするのもおっくうになる」ということがある、または、これらが余りなくても、「物事に興味がなくなる」「漠然とした不安感がある」という症状が現れることが多いです。
- 精神的な症状よりも「眠れない」「体がだるい」「食欲がなくなる」「めまいがする」などと身体の症状が目立つことも高齢者のうつ病の特徴です。内科で異常がない場合は、うつ病を疑ってみることも必要です。
- 他に「イライラしてじっとしてられない」「みんなが自分の悪口を言っている」というような被害妄想があることもあります。

治療はどうしたらいいですか？

精神科や心療内科など専門のお医者さんに見てもらいましょう。時に、服薬も必要ですので主治医の指示に従うことが大切です。適切な治療をしないと不眠で生活のリズムが乱れたり、食欲不振のために栄養状態が悪くなるといったことから認知症とまちがえたり、軽い認知症があった場合、進行の原因になることもあります。

枚岡神社から、春日大社まで
悠久の祈りの道をたどって

其の一 花園桜通班 奥村 亘

恒例の新年参詣の日、中東宮司から元春日から平城の春日大社にむけて歩く企画のお話を得て即、参加を決めた。一月二十三日、二十八日の二回の下見では経路の概要は掴めたが、指定時間を守るかの課題は残った。

当日(二月二十二日)は、好天に恵まれ、お祓いを受けたのち、若宮を経て梅林から神津嶽に向かう。一行の中に「歩こう会」の仲間を発見、心強く感じる。神津嶽にて中東宮司から本宮創祀等の講話の後、大祓詞を唱和して安全踏破を祈願、いよいよ「暗峠」越えに向かう。



枚岡神社

「暗峠」本称「奈良街道」は「酷道」としても「一級」を誇り、全国的に有名である。峠を奈良側に抜けると下り坂、長丁場は南生駒まで続く。胸突き八丁での汗も乾き快調に歩が進む。ようやく周りの景色にも目がゆき、遠くにこれから越える矢田の丘陵を望む。道筋は「伊勢本街道」も兼ねているので、随所に「おかげ参り」のリボンが目につく。下りとはいえ結構起伏が激しく足先に力がかかる。また家並みにも「元祖官道」を偲ばせる風情が残り「歴史」を歩いている実感が湧く。左に、鬼取有里への分岐を過ぎると先ほどの矢田丘陵がぐっと近く迫り、近鉄の踏切を越えると再び登りになる。ゆるい坂道だが、いささかきつい。登り切った左手の住宅地の中に、昼食地点の「大瀬ふれあい公園」がある。センター仲間が車座になっての昼飯は、峠越えを果した空腹を心地よく満たしてくれる。食後の宮司の講話は、「今日の催事が古の旅人の心情に思いを致し、恵まれているながらも失ってしまっている。何か“を知る機会に成れば」と言う事であるうか。

「大瀬ふれあい公園」での昼食後、交通量の多い県道を避け、手前の住宅街を経て矢田丘陵の西出合で国道三〇

八に取り付いた。この一帯は宅地開発が進み、大瀬中学校付近から三〇八は消えてしまったかのように錯覚するが、新道の北端から従来の三〇八は続く。普通乗用車が辛うじて通行できる狭さであるのに、通行車両は少なくはない。傾斜は緩いものの九十九折りの登りが続き、道祖神の祠や先程のお伊勢参りの案内リボンが見えてきた。



元春日平岡大社

この道はやはり、「祈りの道」である。枚岡神社が「元春日平岡大社」であった頃から、今日に至るまで連続と続く「祈る心」を、途絶えることなく次世代に伝える決意を新たにすることも、今日の催事の課題の一つであろう。

「県立矢田自然公園」の分岐を過ぎ、峠付近でこの往還道の史跡に出会った。下りきると視界が開け「県警察犬訓練センター」「公園正面入口」で左に回り込む。この付近は行政区界が入り込み、大和郡山市、奈良市中町、大和田、の区標を目にする。古い家並みが続く中町の十字路で、江戸時代後期の「陣屋」がほぼ当時のまま保存されている。ここで視界も大きく開け、目前の「追分梅林」が芳香を漂わせている。遠目ながらも三笠の山並みも望め、古の旅人も此処でホッと一息ついたことであろう。道も平坦となり、富雄川の手前で宮司さんの「今、丁度二時二十二分、つまり、平成二十二年二月二十二日二時二十二分だ、腹の底から大笑納すべし」との号令で、一同打ち揃って大笑和する。



弘法大師 縁の遺跡道標

川を渡れば「砂茶屋」である。川に沿って大和郡山と枚方を結ぶ大動脈の「主要地方道七」と出会うが、我々が来た「国道三〇八」が農道のように細い。巡礼札所の「靈山寺」「奈良・赤膚焼き」の窯元の集落にも近く、交差点の隅に暗越えの古い石碑が在ることから、此処が往時からの交通の要所であったことを知る。振り返ると、生駒の山並みが霞んで見える。今しがた乗り越してきたばかりなのに、何か懐かしい風景を目にしたような感情がよぎる一瞬であった。

春日さんは、まだ遠い。



陣屋



生駒山



追分梅林



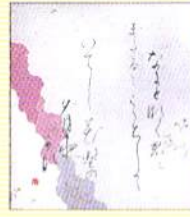
切り絵



舟遊び

石橋 陽子

書



『なにとなく 君に
またる、こちして
いでし花野の
夕月夜かな』

(与謝野 晶子 みだれ髪より)

岩井 俊栄

短歌・自由律

どっしりと 山を背に建つ 一軒家

文化財とう 葉ぶきの屋根

花岡 治雄

散策の 池の辺に咲く 彼岸花

目に滲みるなり 鮮烈の紅

東野 恭子

もらって来た 孫の通知簿

見せると言って 母かくす

山本 四郎



木工班よりのお知らせ

来年の干支「辛卯」(かのとう)を飾った色紙作りを木工班と一緒に楽しみませんか

平成21年「丑」歳を以って、十二支一巡につき干支色紙張り絵作りを中止とさせていただきますが、復活してほしいとの声があり、平成23年「卯」歳から再会いたす事と相成りました。今、各地域班を中心に、会員相互の絆を深めるべく思考する中、干支作りの場もその一助になる事と思えます。前回同様、多数のご参加を心よりお待ちしております。 班員一同

日時：11月11日(木)

午前10時～午後3時

場所：センター会議室

会費：1000円

定員：20名

定員になり次第締め切ります

申込み：羽田

(〇七二一九八一四七七五)

会員番号・氏名・電話番号

号をお願いします。

「燻」第57号(平成23年1月)の文芸欄は「作品展」の特集を計画しています。

同好会のご案内

英会話

英語を楽しみませんか
 昨年11月から始め1年経過。
 「英語を勉強し覚える」のではなく
 「英語に慣れ親しむ」をモットーに簡
 単で身近な日常会話を中心に、英語に
 近づき共に英語を楽しみましょう。

日時：第2・4木曜日
 午後2時～4時まで

場所：センター会議室

会費：無料

申込み：奥村 亘(090-8301-6181)

初歩のパソコン教室

自分で、年賀状・住所録・家計簿・
 チラシなど作りませんか
 その他、パソコンで分からない事の
 相談なども遠慮なく。

日時：毎週月・水・木曜日
 午後2時～4時まで

場所：センター会議室

会費：1回2時間 500円

申込み：井上(090-8937-7187)

利宮(06-6782-8321)



書道

小学生に返った気分でお習字を始め
 てみませんか。
 実用漢字・かな等各自選択できます。
 先生直筆の手本です。

日時：毎月1回
 第1木曜日か第3木曜日

午後1時～3時

場所：センター会議室

会費：1500円
 (欠席の場合も徴収)

講師：松井泰樹先生
 (日本書院審査員・読売書道評議員)

申込み：大田(072-9874-575)

吉田(06-6724-7467)

※興味のある方は一度お問合せ下さい

民謡

日時：11月8日(月)・22日(月)

12月6日(月)・13日(月)

午前10時～正午

(1月は休みます)

場所：センター瓢箪山作業所

申込み：大田(072-9874-575)



カラオケ

11月例会
 日時：11月26日(金)・27日(土)

午後1時～5時

会費：1000円(ワンドリンク付)

場所：カラオケラウンジ「馬ちゃん」
 (072-9651-4919)

近鉄若江岩田駅を東へ100m

1月例会

日時：1月21日(金)・22日(土)

正午～4時

会費：1500円

場所：カラオケ喫茶「藍」
 (06-6721-3233)

近鉄小阪駅南スク

(12月は休みます)

申込み：寶蔵寺
 (072-9637-047)

手芸(パッチワーク・切り絵など)

日時：月1回(第2水曜日)

午前10時～午後3時

場所：センター会議室

申込み：中田(072-9874-670)



シルバのまふゆん
左門 左門
自転車安全走行一点検



日時：毎月第1・3水曜日
午後1時～5時
場所：センター会議室
会費：500円(月額)
申込み：林(〇九〇二五九二四九四八)
参加者は、事前に連絡してください。



手描き友禅

日時：月1回(第2水曜日)
午前10時～午後3時
場所：センター会議室
申込み：小林(〇七二一九八四二一六四二)
辻本(〇七二一九六一一九八七)



歩いこ会

11月例会：「信貴山朝護孫子寺から 恩智越え」約9.5kmのコース
日時：11月9日(火) 午前9時30分
出発(雨天中止)
集合場所：近鉄生駒線信貴山下駅
交通手段：近鉄生駒駅経由王寺行に乘車
交通費：布施―信貴山下 430円
コース：駅―ケープル線跡を登る。
3km程で朝護孫子寺着、休憩の後、山頂近くで昼食、午後1時30分出発―恩智神社、恩智城跡を経て近鉄大阪線恩智駅で解散(午後3時30分頃)
参加費：50円(保険代)
持参するもの：弁当・水筒

1月例会(新春初詣と懇親会)

「東地区史跡めぐり」約2.5km
日時：1月9日(日) 午前9時30分
出発(雨天決行)
集合場所：近鉄奈良線額田駅
コース：駅―妙徳寺―玄清寺―額田戎神社(宵戎)―極楽寺―鎮宅霊符神社(陰陽師安倍晴明)―額田斎場(トイレ休憩)―権現塚―徳川家康本陣之跡碑(中村四郎右衛門宅址)―浄国寺―枚岡神社(ご祈祷)―グリーンガーデンひらおか(懇親会)・午後3時30分頃解散予定
参加費：3000円
(保険代・祈祷料・食事代)
申込み・問合せ先(両例会とも)
岡村(〇七二一九八一五〇二二)

※11月例会は実施日の5日前までに申込んでください。
※1月例会は定員(60名)になり次第締切。なおキャンセルは1月5日(水)までお願いします。

事務局だより

●平成22年度「会員親睦日帰り旅行」

恒例の「会員親睦旅行」は、これまで「6月に1泊2日」が定着していましたが、行き先と季節感の問題、参加者の減少傾向、1日だったら参加可能、などの声もあり、今年は日帰りで実施することになりました。内容は、左記(8月初旬に送付)の通りで、10月1日から申し込み受付を開始しました。定員(90名)になり次第締め切ります。

行き先：三重県孤野町・長島町

「御在所岳」と「なばなの里」

旅行日：平成22年11月25日(木)

参加費：1人・7000円

行程等：集合7時45分

東大阪(市民会館8時発)

↓御在所ロープウェイ(10

時30分〜12時) ↓なばなの里

(昼食・ペゴニアガーデン・

足湯・買物等13時〜15時30分)

↓東大阪(市民会館18時着)

※解散予定

●会員入会説明会 日程

センターでは毎月2回「会員入会説明会」を開いています。友人・知人の方で入会を考えている方がおられたら紹介してあげてください。

日 時：11月9日(火)・24日(水)

12月14日(火)

1月11日(火)・25日(火)

午前10時〜正午(受付9時

30分)

ところ：センター2階会議室

(永和駅または俊徳道駅から徒歩5分)

●ホームページを更新(11月1日)

今後は会員はもとより、市民の皆様にも広くご利用いただけるよう、常に最新の情報を発信したいと考えています。ホームページアドレスは、

<http://www.4ocn.ne.jp/higasisc/>です。

▼次回の「燻」(1月号)への投稿は、11月12日(金)までにお寄せ下さい。

なお、文芸欄(私の作品集)につきましては、30周年記念事業として10月28・29日に実施する「作品展」の力作を特集して掲載します。

編集後記

記録的な猛暑の今夏、皆さん如何過ごされましたか?お彼岸が過ぎやっとな夕涼しくなり、秋らしくなりました。自然の力の偉大さに感謝です。

当センターは今年設立30周年の節目の年を迎えました。来年は新公益法人として生まれ変わります。未来に向かって更なる発展を祈念いたします。この期に、大阪商業大学豊山教授の学生の皆さんが、当シルバー人材センターに、助言や各種提案をしてけると聞き、期待したいと思います(2・3頁)。

最近、シルバー世代の自転車事故が増えてくるそうです。自転車の安全講習会が開かれました。ぜひ参考にして安全運転を心がけて頂きたいものです(4頁)。

未就業会員相談会が10月から毎月1回開かれます。条件にあう人は、ふるって参加下さい(8頁)。

今年も「会員のつどい」「作品展」が10月28・29日に、「親睦旅行」が11月25日に開催されます。多数の参加をお勧めします(16頁)。当センターのホームページが新しくなります。皆さんの興味を引くような内容にしたいと思えます。(期待下さい)(16頁)。